



## 平成26年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年1月10日

上場会社名 株式会社 中北製作所  
 コード番号 6496 URL <http://www.nakakita-s.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中北 健一

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務取締役・管理部門管掌 並びに 経理部長 (氏名) 大平 文人

TEL 072-871-1331

四半期報告書提出予定日 平成26年1月10日

配当支払開始予定日

平成26年2月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年5月期第2四半期の業績(平成25年6月1日～平成25年11月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第2四半期	9,511	3.3	655	104.5	755	81.4	458	115.8
25年5月期第2四半期	9,208	△14.1	320	△66.4	416	△59.6	212	△64.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年5月期第2四半期	23.99	—
25年5月期第2四半期	11.10	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
26年5月期第2四半期	25,000		18,975		75.9	1,003.78
25年5月期	23,828		18,711		78.5	977.42

(参考) 自己資本 26年5月期第2四半期 18,975百万円 25年5月期 18,711百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年5月期	—	7.50	—	7.50	15.00
26年5月期	—	7.50	—	—	—
26年5月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年5月期の業績予想(平成25年6月1日～平成26年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	5.8	980	66.5	1,150	49.1	700	49.6	36.81

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年5月期2Q	19,164,000 株	25年5月期	19,164,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年5月期2Q	259,435 株	25年5月期	20,435 株
----------	-----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年5月期2Q	19,109,422 株	25年5月期2Q	19,146,313 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、世界経済・為替相場変動等の様々な不確定要因により、予想数値と異なる可能性があります。

なお、詳細は四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第2 四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	8
4. 補足情報 .....	9
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における世界経済は、米国の回復傾向が継続し、欧州においても下げ止まりの兆しがみられるものの、新興諸国における経済成長の減速もあり、持ち直しつつあるものの未だ不安定な状況にありました。

わが国経済は、政府による経済政策等を背景に、大企業を中心に業績が改善傾向にあり、雇用情勢の改善、設備投資に持ち直しの動きがみられ、景気は緩やかな回復基調にありました。

このような経営環境にあつて当社は、主に国内で商談の動きが見られる造船業界はもとより、ガスタービン・火力発電用バルブの受注にも積極的に取り組み、幅広い顧客訪問により、メンテナンス関連の部品の受注にも注力いたしました。

当第2四半期累計期間における受注高は、8,885百万円(対前年同期比5.7%増)となり、476百万円前年同期を上回りました。品種別に見ますと、自動調節弁4,298百万円、バタフライ弁1,991百万円、遠隔操作装置2,595百万円となり、対前年同期比では、それぞれ134百万円増、326百万円減、669百万円増で主に遠隔操作装置の受注に回復の動きが見られる結果となりました。

売上高では、9,511百万円(対前年同期比3.3%増)となり、302百万円前年同期を上回りました。品種別では、自動調節弁4,375百万円、バタフライ弁2,729百万円、遠隔操作装置2,406百万円となり、自動調節弁については前年同期を下回りましたが、バタフライ弁、遠隔操作装置については前年同期を上回る実績となりました。また、輸出関連の売上高は、前年同期を119百万円下回る1,766百万円にとどまりました。

この結果、当第2四半期累計期間末の受注残高は期首に比べて626百万円減の9,110百万円となりました。

利益面におきましては、前年同期に比べ船舶関連が好調であった影響もあり、経常利益は755百万円(対前年同期比81.4%増)、四半期純利益は458百万円(対前年同期比115.8%増)となり、いずれも前年同期を大幅に上回りました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末の総資産は、前期末と比べ1,171百万円増加の25,000百万円となりました。

これは、現金及び預金が147百万円、売上債権が1,150百万円、投資有価証券が401百万円増加しましたが、有価証券が252百万円、棚卸資産が43百万円、流動資産のその他が141百万円、有形固定資産のその他(純額)が80百万円減少したことが主要な要因であります。

負債の部では、仕入債務が557百万円増加し、未払法人税等が307百万円増加したこと等により、前期末と比べ907百万円増加の6,024百万円となりました。

純資産の部では、四半期純利益による利益剰余金の増加が458百万円、その他有価証券評価差額金が316百万円になったことにより、配当金の支払等があったものの、前期末と比べ264百万円増加の18,975百万円となりました。

当第2四半期累計期間のキャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは主として、税引前四半期純利益が755百万円(対前年同期比111.6%増)であり、減価償却費152百万円(対前年同期比25.1%減)、棚卸資産の減少による収入43百万円(対前年同期比92.1%減)、仕入債務の増加による収入557百万円(前年同期は仕入債務の減少による858百万円の支出)、法人税等の還付額147百万円があった一方、売上債権の増加による支出1,150百万円(前年同期は売上債権の減少による845百万円の収入)となったことにより、544百万円の収入(対前年同期比29.9%減)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは主として、有価証券の償還による収入1,051百万円(対前年同期比110.5%増)があった一方、定期預金の増加による支出500百万円(前年同期は定期預金の減少による100百万円の収入)、有価証券の取得による支出300百万円(対前年同期比80.0%減)、投資有価証券の取得による支出305百万円(前年同期は支出0.3百万円)があったことにより、140百万円の支出(対前年同期比85.9%減)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額144百万円(対前年同期比49.6%減)、自己株式の取得による支出111百万円(前年同期は支出0.2百万円)があったことにより、256百万円の支出(対前年同期比10.7%減)となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月期の業績予想は、平成26年1月6日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」のものと変更なく、売上高180億円、営業利益9億8千万円、経常利益11億5千万円、当期純利益7億円の見通しとしました。造船業界にもやや明るい兆しが見え始めるものの、価格競争は厳しい状況が続いており、一段の営業努力と原価低減活動により年間計画の達成を目指す所存であります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,544,764	5,692,287
受取手形及び売掛金	6,465,925	7,616,080
有価証券	1,352,555	1,100,350
商品及び製品	891,486	953,509
仕掛品	1,459,453	1,330,042
原材料及び貯蔵品	1,347,681	1,371,243
その他	835,579	694,573
貸倒引当金	△32,530	△38,300
流動資産合計	17,864,916	18,719,786
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,551,106	1,551,106
その他(純額)	1,921,284	1,841,225
有形固定資産合計	3,472,390	3,392,332
無形固定資産		
投資その他の資産	42,441	38,667
投資有価証券	2,277,332	2,678,672
その他	173,408	172,940
貸倒引当金	△2,249	△2,249
投資その他の資産合計	2,448,491	2,849,363
固定資産合計	5,963,323	6,280,363
資産合計	23,828,240	25,000,149
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,414,747	2,971,747
賞与引当金	222,000	226,000
製品保証引当金	102,000	108,000
未払法人税等	—	307,332
その他	339,766	351,203
流動負債合計	3,078,513	3,964,283
固定負債		
長期借入金	1,850,000	1,850,000
退職給付引当金	23,626	10,739
役員退職慰労引当金	45,160	45,160
資産除去債務	35,422	35,723
その他	84,207	118,290
固定負債合計	2,038,416	2,059,912
負債合計	5,116,929	6,024,196

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,150,000	1,150,000
資本剰余金	1,479,586	1,479,586
利益剰余金	15,836,953	16,151,900
自己株式	△9,997	△121,849
株主資本合計	18,456,543	18,659,638
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	254,767	316,314
評価・換算差額等合計	254,767	316,314
純資産合計	18,711,311	18,975,953
負債純資産合計	23,828,240	25,000,149

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
売上高	9,208,926	9,511,808
売上原価	8,059,253	8,017,947
売上総利益	1,149,672	1,493,860
販売費及び一般管理費	829,040	838,208
営業利益	320,632	655,652
営業外収益		
受取利息	33,016	29,249
受取配当金	20,279	20,907
不動産賃貸料	40,163	41,900
為替差益	4,573	5,464
雑収入	7,970	11,204
営業外収益合計	106,002	108,726
営業外費用		
支払利息	9,062	8,281
雑損失	1,054	456
営業外費用合計	10,116	8,737
経常利益	416,518	755,641
特別損失		
投資有価証券評価損	53,163	—
その他	6,241	—
特別損失合計	59,404	—
税引前四半期純利益	357,114	755,641
法人税等	144,667	297,118
四半期純利益	212,447	458,523



(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	357,114	755,641
減価償却費	203,853	152,667
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,387	5,770
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,000	4,000
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△7,500	6,000
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△44,679	△12,887
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△3,570	—
受取利息及び受取配当金	△53,295	△50,157
支払利息	9,062	8,281
有形固定資産除却損	837	8
投資有価証券評価損益(△は益)	53,163	—
売上債権の増減額(△は増加)	845,679	△1,150,154
たな卸資産の増減額(△は増加)	556,551	43,827
前渡金の増減額(△は増加)	6,000	2,000
仕入債務の増減額(△は減少)	△858,004	557,000
その他	11,712	48,915
小計	1,070,538	370,912
利息及び配当金の受取額	54,556	51,431
利息の支払額	△8,979	△8,103
法人税等の支払額	△338,870	△16,721
法人税等の還付額	—	147,308
営業活動によるキャッシュ・フロー	777,244	544,826
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(△は増加)	100,000	△500,000
有価証券の取得による支出	△1,501,862	△300,570
有価証券の償還による収入	499,527	1,051,517
投資有価証券の取得による支出	△300	△305,769
有形及び無形固定資産の取得による支出	△91,631	△82,868
その他	△6,638	△3,220
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,000,904	△140,910
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△287,111	△144,583
自己株式の取得による支出	△205	△111,852
財務活動によるキャッシュ・フロー	△287,316	△256,435
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△510,977	147,480
現金及び現金同等物の期首残高	3,523,787	2,044,764
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,012,810	2,192,244

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、バルブ及び遠隔操作装置製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載は省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

1. 生産実績

(単位:千円)

期 別	25年5月期第2四半期 (24/6~24/11)		26年5月期第2四半期 (25/6~25/11)		25年5月期 (24/6~25/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	4,572,658	51.8	4,359,772	46.0	8,700,888	52.1
バタフライ弁	2,333,774	26.5	2,714,347	28.7	4,514,387	27.0
遠隔操作装置	1,911,685	21.7	2,395,446	25.3	3,487,055	20.9
合 計	8,818,117	100.0	9,469,565	100.0	16,702,330	100.0

2. 受注状況

受注高

(単位:千円)

期 別	25年5月期第2四半期 (24/6~24/11)		26年5月期第2四半期 (25/6~25/11)		25年5月期 (24/6~25/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	4,163,504	49.5	4,298,300	48.4	8,422,167	53.8
バタフライ弁	2,318,238	27.6	1,991,305	22.4	3,923,929	25.1
遠隔操作装置	1,926,467	22.9	2,595,577	29.2	3,309,636	21.1
合 計	8,408,209	100.0	8,885,182	100.0	15,655,732	100.0

受注残高

(単位:千円)

期 別	25年5月期第2四半期 (24/11)		26年5月期第2四半期 (25/11)		25年5月期 (25/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	4,329,184	42.1	4,417,568	48.5	4,494,700	46.1
バタフライ弁	3,328,632	32.3	2,042,803	22.4	2,781,387	28.6
遠隔操作装置	2,635,340	25.6	2,650,380	29.1	2,461,290	25.3
合 計	10,293,156	100.0	9,110,751	100.0	9,737,377	100.0

3. 販売実績

(単位:千円)

期 別	25年5月期第2四半期 (24/6~24/11)		26年5月期第2四半期 (25/6~25/11)		25年5月期 (24/6~25/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	4,770,224	51.8	4,375,432	46.0	8,863,371	52.1
バタフライ弁	2,440,365	26.5	2,729,889	28.7	4,593,301	27.0
遠隔操作装置	1,998,337	21.7	2,406,487	25.3	3,555,556	20.9
合 計	9,208,926	100.0	9,511,808	100.0	17,012,228	100.0
うち輸出高	1,886,051	20.5	1,766,119	18.6	3,280,680	19.3